

J-Family Journal

INTERVIEW

下村
勝己

株式会社城南進学研究社
代表取締役社長CEO



学びを アップデート せよ！

2023年

「生徒第一主義」はそのままに
学びをアップデートしていきます。

城南進研グループ

2023年も
城南進研グループを
よろしくお願いします
にゃ！

22年3大トピックス & 23年にアップデートしたいこと

がんばる城南生 !!

瀬尾 理人くん リンゴ塾 自由が丘校

知って得する脳科学

第11回 アタマの良さは遺伝するのか

教育NEWS

「習熟度別学習」は効果的？

算数の不思議な世界

第6回 子どもが勉強好きになるには

城南進研グループ
イメージキャラクター
じょうにゃん

2023.
Jan.
vol.15

2023年。

「生徒第一主義」はそのままに、
学びをアップデートしていきます。

株式会社城南進学研究社
代表取締役社長CEO

しもむらかつみ
下村 勝己

2023年。城南進学研究社は、「学びをアップデートせよ」
を新たな企業理念に据えました。今年当社が目指す取り組み
について、代表取締役社長CEOの下村勝己がお話しします。

企業理念を再定義し、 時代のニーズに対応

昨年度、当社は経営理念・企業理念の再定義を行いました。62年前の『城南予備校』創業当初から掲げてきた「生徒第一主義」という経営理念、いわば企業運営の土台は、変わることはありません。いつの時代にあっても、この理念は不変です。

一方で新たに掲げたのが、「たくましい知性、しなやかな感性を育む能力開発のLeading Companyとなる」というビジョンです。「たくましい知性」とは「正解のない問いに挑む力」、「しなやかな感性」は

がどのようなシナジーを生み出すのか、私自身もワクワクしています。

コロナ禍で浮き彫りになった 「教育格差」

看過できないのが、コロナ禍で浮き彫りになった「教育格差」です。「教育格差」とは、親の経済状況や出身地域により、子ども自身では変えることのできない学力や学歴の格差が生まれてしまうことです。経済的に豊かであったり、教育に熱心であったりするご家庭であれば、子どもはコロナ禍による休校下でも学習を継続できていました。しかし、経済状況が厳しかったり、塾通いも難しかったりするご家庭の場合、学校が休校となると学習自体が継続困難となるケースが目立ったのです。

当社はここ数年、オンライン学習教材『デキタス』を用いた不登校児への学習サポートや、公営塾『箱根土曜塾』の運営など、教育格差を解消する取り組みにも積極的に携わってきました。前述したメタバースを

「異なる世界・社会・文化に敬意をもって接し、それを理解する力」を意味します。どちらも、これからの時代を生きていくうえで不可欠な力です。

そして23年。これらをベースに「学びをアップデートせよ」という企業理念を掲げました。学習方法の変化、学習指導要綱の改訂、GIGAスクール構想など、今、日本の教育は大変革期にあります。当社が提供するサービスはもちろん、社員の成長を含めたすべての「学び」をアップデートすることで、どんなニーズにも対応していくという所信の表れです。

学研との協働で 新事業に挑戦

当社の22年における最も大きなトピックスと言えば、株式会社学研ホールディングスと業務資本提携を結んだことでしょう。当社の各種教育サービス・コンテンツと、学研HDがもつ全国に展開する教室・塾事業や多様な教育コンテンツとのコラボレーションにより、新たなサービスや商品を開発し、新たなマーケットを創出しようというものです。すでに両社間では、メタバースを用いた学習サービスの協働開発・学習塾や教室の連携・英語学習サービスの協働開発・乳幼児サービスの連携など、具体的な検討が進んでいます。両社とも、新しい挑戦に対して前向きな社風がありますから、この提携

用いた学習サービスに関しては、リアルなコミュニケーションが困難な不登校児への支援にもつながるのではないかと考えています。

また、昨年10月には、オレンジリボン運動（NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク）支援にも参画。子どもの未来を照らす教育企業として、できる限りのサポートを続けていきたいと思っています。

より個別最適化された 学びを提供

少子化やコロナ禍に伴い、塾業界に求められる役割も、より個に沿った学習法・指導法へと変化しています。当社も、『城南コベッツ』でのオンライン環境×コーチングの充実や、制限なく学べる「スタディ・フリープラン」の開始、『デキタス』の公教育への導入、不登校サポートなど、個別最適化を進めてまいりました。「学びをアップデートせよ」を合言葉に、23年もこれらの取り組みに真摯に向き合っています。

Profile



株式会社城南進学研究社
代表取締役社長CEO

下村勝己（しもむら かつみ）

1950年東京都出身。82年、当時実兄が代表取締役を務めていた当社取締役に就任。85年に実兄が急逝し、当社代表取締役社長に就任する。「生徒第一主義」の理念を持ち、クレド（理念）に基づいた質の高いサービスを提供するための人材育成を重視している。



22年3大トピックス

1. 22年から八雲校が自由が丘本校として新校舎に引っ越し！
2. 各校舎でハロウィンイベントを開催！先生も生徒も、毎年本気の仮装です。
3. スポーツデーやサンクスギビングデーのイベント、芋ほり遠足など、さまざまなイベントを実施！



23年にアップデートしたいこと

「ズー・フォニックスをたくさん子ども達に届ける」を目標に、子ども達が楽しくのびのびと英語を学べる環境作りを目指します。



0歳からの脳を育てる育脳幼児教室



22年3大トピックス

1. 「小学校受験コース」1期生合格多数！
2. 在籍生から卒業生まで、複数名が「算数オリンピックキッズBEE」で金メダルを始めメダル獲得！
3. 教室が8教室から17教室へ！



23年にアップデートしたいこと

「城南」だからこそできる、将来を見据えた教育情報の発信や、子育て中の方が安心して集える環境作りをしています。

卒園児も足を運ぶ満足度の高い保育園



23年にアップデートしたいこと

1. くぼた式育児法の初の導入園として全国の保育園からの見学を増やします。
2. コロナ禍で控えていたイベントを、彩りを添えて元の姿にもどします。

22年3大トピックス

1. 「くぼた式育児法」導入のさきがけ園として、多くの保育園・幼稚園関係者が見学！
2. 夏祭りが3年ぶりに復活！たくさんの保護者と卒園児も参加しました。
3. 11月に開催された立川市役所の保育の広場イベントに、「教育」をテーマにした写真を展示。



埼玉県で14園を運営する小規模保育園



22年3大トピックス

1. 前年以上の園児が入園し、全社表彰式で2年連続「優秀賞」を受賞！
2. 連絡網システムを導入！保護者とのスムーズなコミュニケーション強化を実現。
3. 全園で人事考課制度を採用！現場意識の高揚を図りました。



23年にアップデートしたいこと

1. 小規模保育園から認可保育園への転換策も検討します。
2. 新しい保育サービスへの進出を推し進めます。



22年3大トピックス&23年にアップデートしたいこと

コロナ禍もひと段落した2022年が過ぎ、2023年は各ブランドもアップデート！城南進研グループ各ブランドより、22年のトピックスと23年に向けた抱負をお伝えします。

SDGsが学べる児童教育の複合型スクール



22年3大トピックス

1. 2年連続の快挙！全社表彰式にて「優秀指導賞」を受賞。
2. 「りんご塾」が算数オリンピックキッズBEEで今年もメダル獲得続出！金メダリスト2名誕生。
3. (株)リトルランド合併！城南ブレインパークでお選びいただけるブランド数が「14」に。



23年にアップデートしたいこと

「城南ブレインパーク」全14ブランドを、より魅力的かつ効果の見えるブランドとして、SNSなどを通してファンを増やします。

良質な学びが得られるプリ・アフタースクール



グローバルに活躍できるチカラを育てる

サニーキッズ

22年3大トピックス

1. 併設の「りんご塾」から算数オリンピックメダリストを輩出！
2. 「そろタッチ」対象年齢の75%が受講するという人気ぶり！
3. ハロウィン仮装が本格的すぎると話題に！



23年にアップデートしたいこと

1. 「インターナショナルプリスクール/アフタースクール」として地域No.1を目指します。
2. 「りんご塾」メダリストを増やします。

放課後楽しく過ごしながら自然と英語が身につく



22年3大トピックス

1. ブランド名が「トレスター・インターナショナル・アフタースクール」から「城南キッズアフタースクール」へ！
2. サマースクールの生徒数が、21年の約4倍に！
3. 川崎初・英語で行う「LEGOプログラミングスクール」開講！



23年にアップデートしたいこと

川崎から全国に校舎数を拡大し、城南Kids生を日本全国に増やしたいです。

子どもと保護者に寄り添った小規模保育園を運営



23年にアップデートしたいこと

2023年は新たなサービスにも挑戦します。認可保育園事業の充実も図り、さらなる発展を目指します。

22年3大トピックス

1. コロナ禍の中、想定を上回る園児が入園。全社表彰式では「優秀賞」を受賞！
2. 保護者連絡用のLINEやコモンなどのICTを導入！
3. 11月にルミナ保育園川崎で初めての保護者参加の運動会を実施！



個別最適化された指導を行う個別指導塾



成績保証のある個別指導

22年3大トピックス

1. オンラインによる授業や保護者会の実施など、オンライン環境の充実！
2. 「スタディ・フリープラン」開始！時間割の制限なく、とことん勉強できます。
3. 新しいカーペットや空気清浄機を導入し、勉強しやすい教室環境を新たに整備！



23年にアップデートしたいこと

新学習指導要領・入試制度に対応した指導を提供できるよう、コンテンツの充実・スタッフの研修を一層強化していきます。

「3+1」のチカラを活かした推薦対策指導



総合型・学校推薦型選抜対策

22年3大トピックス

1. 推薦塾生が立ち上げた、環境問題を研究する高校生学生団体「Green Teen」活動4周年！
2. 推薦塾生が、城南進学研究社主催「第2回SDGsアワード」大賞受賞！
3. 推薦塾生が、拓殖大学理工学部主催「オレンジカップ2022」最優秀賞受賞！



23年にアップデートしたいこと

総合型選抜・学校推薦型選抜を利用した合格率90%以上を絶対目標とし、「まさかの合格」をみなさんに約束します。

指導の質と成果で定評の留学試験対策専門校



22年3大トピックス

1. TOEFL®116, IELTS Overall8.0達成！過去最高タイのスコア報告がありました。
2. 城南進学研究社本部との連携を強化！教室運営がよりスムーズになりました。
3. 顧客管理システムの導入！生徒のオンライン管理が可能になりました。



23年にアップデートしたいこと

1. HPの記事やSNSを充実させ、LINGO L.L.C.のよさをより多くの方に伝えます。
2. TOEFL®とIELTSに加えて、英語能力試験「Duolingo」対策も扱いたいです。

各種イベントやSDGsへの取り組みも盛ん



22年3大トピックス

1. 当クラブも導入する水質監視サービス「プールマイスター」が、22年度グッドデザイン賞受賞！
2. オリンピックメダリストの金藤理絵さん・柴田亜衣さん・田中雅美さんが相次いで来館！
3. 「池上クリーンアップ大作戦」「商店会連合会」「職業体験&インタビュー」など地域交流の活性化！



23年にアップデートしたいこと

1. 「マيسスポーツクエ原」が、1月全面リニューアルオープン！新マシン導入で、充実を図ります。
2. 「りんご塾」久ヶ原校は、22年算数オリンピックファイナリスト輩出。23年は金メダル獲得を目指します。

「医志教育」で志を育む医学部受験専門塾



医師とつながる医学部受験塾

22年3大トピックス

1. 3年ぶりの合宿の復活！集中力を研ぎ澄ます瞬間の連続です。
2. 顧問医師による病院見学会も実施！将来の働く場所をイメージします。
3. チーム医療の観点から、様々な医療人の講演を企画！



23年にアップデートしたいこと

1. 現役・高卒に関わらず、安定した医学部合格を創出し続けます。
2. 城南進研グループに在籍する医学部志望生にも合宿を広め、さらに切磋琢磨できる機会とします。

河合塾の映像授業×城南スタッフの学習指導

キミにいちばんの学び方、ひとつ上の現役合格。

河合塾マナビス

22年3大トピックス

1. 全社表彰式にて、新潟駅前校が「城南進研大賞」、長岡校が「優秀賞」を受賞！
2. 池袋駅東口校が、全FC約270校舎において夏期高2入会者数で1位を獲得！
3. 9月に社内で「自己研鑽ブレイズ研修」が実施され、6名が入賞！



23年にアップデートしたいこと

全校舎で学習アプリを導入。「ひとつ上の現役合格」の実現に向けて、成果が出せるよう一丸となって取り組みます。

常に進化を続けるオンライン学習教材



22年3大トピックス

1. 経済産業省のEdtechを通して、神奈川県や大阪府・兵庫県など多数の小中学校がデキタスを活用！
2. 北海道大学主宰の「DEMOLA」に参画し、大学生とともに学びの多様性を議論！
3. ZOOMを使ったオンライン個別指導「デキタスオンライン学習」を開始！



23年にアップデートしたいこと

「DEMOLA」で得られた知見を、小中学校で実際に実証実験。デキタスを活用した学校教育のICT化をサポートします。

田邊先生の算数の不思議な世界

第6回 ▶ 子どもが勉強好きになるには

20年以上前、無名で実績もなく開塾したときには、勉強嫌いな子や勉強よりも外で遊びたい子が多く集まりました。彼らがよく言ったのは、「なんで勉強するの?」や「これって将来役立つの?」というもの。そんな彼らと一緒に、勉強の意味についてよく考えたものです。その後、算数オリンピックの専門塾になり、金メダリストを輩出するようになってからは、そのような質問もなくなりました。みな学ぶこと・考えることが好きで、勉強することに疑問はありません。

振り返ってみると、人生の意味とは?などという問いを投げかけるのは、たいがい人生が上手くいっていないときでした。幸せの中にいるとき、人は生きている意味など問いません。「なんで勉強するの?」と聞く子も同じで、勉強することが苦痛な状態にいるのです。

学校教育では、成績で順位が決まります。例えば1位から100位まで決まるとき、50位未満の子どもは真ん中以下という無力さを思い知らされます。この状態で勉強を好きになれというのは酷です。このように学校では、学力は相対的な評価で序列化され、下位に位置すると逆転が難しくなります。子どもを勉強好きにするには、学力を相対的に位置づけられてしまう前に、絶対的な評価のもとで勉強させるのがよいのです。

例えば、お子さんを算数好きに育てたい場合。幼児～小学校中

学年までに、学年を超えて算数を学ぶことが重要です。りんご塾では、子どもたちが「自分は算数が得意なのだ」と意識するよう、「算数検定」や「算数・数学思考力検定」で定期的に到達度を計っています。また塾の全国模試などで100点を取ることは、学習に前向きになるにはとてもよい手段です。100点の答案用紙を手にして、人は勉強する意味を問うことはありません。逆に「どうして塾は週に1回しかないの?」と問われることがあるでしょう。

算数で100点を取る秘訣

- ①過去問を事前に解いておく。
- ②先の学年に進み、知識を広げておく。

100の知識しかない状態で100の知識を問われても、人は間違えます。そこで200や300の知識を先に入れてしまうのです。300の知識があると、100の知識を完璧に答えることができます。いわば、大人が子どもの勉強を簡単に感じる状態です。

Profile たなべ とおる
りんご塾代表 田邊 亨
滋賀県出身。ニューヨーク市立大学及びペンシルバニア州立大学で学び、その後大手国際特許事務所、学習塾を経て、現在は彦根市でりんご塾を5教場運営している。2010年より、「りんご塾」として算数オリンピックに参戦し、毎年多数の受賞者を輩出している。長年の指導経験から、算数の早期教育の重要性や、算数好きな子どもを育てる家庭のあり方等についても全国で講演会を行っている。著書多数。



「カエルの子はカエル」ということわざがあるように、一般的に子は親に似ると考えられています。一方、「トンビがタカを生む」ということわざもあり、平凡な親から優れた子どもが育つこともあります。前者と後者、どちらが正しいのでしょうか? 知的障害児の遺伝子構造を調べると、X染色体に異常があることが多いです。そのため、知能は遺伝子に影響があると考えられてきました。しかし近年の研究により、頭が良くなる遺伝子はなく、**頭の良さは先天的ではなく後天的なものの影響の方が大きい**ことがわかっています。

コリンについて書かれた、日本で最初のレシピ本です!

『脳を育てる! 子どものためのブレインフード&レシピ71』

監修/久保田競
城南進学研究社
1350円(税別)



大好評発売中!!

Profile くぼた きそう
くぼたのうけん顧問 久保田 競

1932年大阪生まれ。京都大学名誉教授、医学博士、脳科学者。東京大学医学部・同大学院卒業。京都大学教授、同研究所所長を歴任。2011年春、瑞宝中級章を受賞。40年以上前から赤ちゃん育脳の意義を唱え続け、妻カヨ子氏とともに久保田式育児法を考案。「脳の発達に適切な教育」をいち早く提案している。

り、この海馬が大きいほど、記憶力がよくなります。海馬は遺伝子配列こそ両親から受け継ぎますが、遺伝子構造自体に個体差はほぼありません。つまり、**知能は遺伝で決まるものではないのです**。

では、賢い子どもはいかにして賢くなるのでしょうか? 海馬の大きさは、細胞の数と細胞同士のつながりの多さによって決まります。そしてこれらは、**幼児期にいか**
に栄養バランスの良い食事を与え、本の読み聞かせや外遊びなど、多様な経験をさせる
るかによって変わるのです。

ちなみに冒頭の質問の答えは、**どちらも正解**。何事も子は親に似ますし、一見平凡と思われる親が優秀な子どもを育てることも、十分に可能です。重要なのは、**遺伝よりも環境**。ぜひ、子どもを取り巻く環境を整えてあげてください。

競先生の知って得する脳科学

第11回

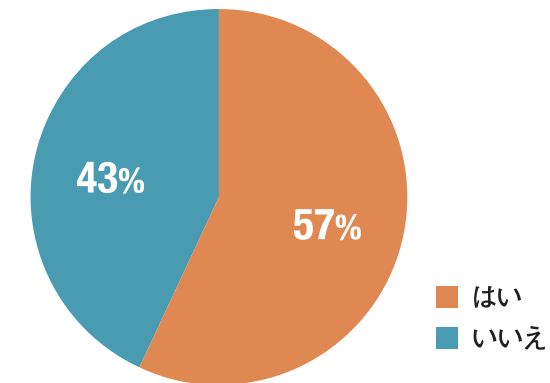
カエルの子はカエル? アタマの良さは遺伝するのか



教育 NEWS

公立の小中学校にも、「習熟度別授業」が浸透してきました。習熟度別授業とは、1つの学級を習熟度別に2〜3のグループに分け、少人数で授業を行う授業形態です。主に4年生以上で行われますが、1年生から実施している学校もあります。算数や英語など、得手不得手の差が大きい教科で行われることが多いです。

Q. 小学校で、学力別のクラスに分けた学習を行ってほしいと思いますか
<n=435>



「習熟度別学習」は効果的?

株式会社イー・ラーニング研究所が22年11月に発表した「2022年: 学校教育と受験に関する意識調査」によると、「学力別のクラス分け」を求める親は57%と半数以上にのぼりました(左グラフ参照)。特に求められている教科は1位「算数」、2位「英語」で、苦手意識を持たれやすい「算数」や必修化された「英語」は、子どもの習熟度に合わせて学ぶべきと考えられていることがわかりました。

しかしこの習熟度別授業には、効果があるという研究もあれば、そうでないという研究もあります。教師の指導の質やグループの分け方、サンプリングされた子どもの学力層によっても結果は変わってくるため、効果を検証するのは難しいことです。

また、習熟が速い子・遅い子に分けて授業をすることが、優越感や劣等感につながり、クラス内に分断を生むという危惧もあります。ですから、学級を分けたからといって「できるグループ・できないグループ」とネガティブな区別をするのではなく、「一人ひとりの能力や好みに合わせて学習することが重要」という価値観を教員・子どもが共有していくことが大切です。そうすることで、勉強が得意な子が苦手な子に教えるような、まさに文科省が提言する“協働的な学び”の実現にもつながるでしょう。

習熟度別授業の運用には、「こうすればうまくいく」という一つの答えはありません。各学校が、子どもたちの実態に合わせた運用方法を考えることで、効果を発揮すると言えそうです。



がんばる城南生!!

部活や大会など、勉強+αを頑張っている城南進研グループの生徒を紹介します。

今回の城南生は…

瀬尾 理人くん 小学3年生
りんご塾 自由が丘校



がんばる城南生
募集中!

J-Family Journalでは、誌面に登場してくれる城南生を大募集しています。
①名前 ②年齢 ③連絡先電話番号とメールアドレス ④通っている校舎、教室
⑤頑張っていることを明記のうえ、j_family_journal@johnan.co.jpまでご応募下さい。登場していただく方には、こちらからご連絡させていただきます。





青春を取り戻すなら、きっと今。

放課後ダイジョー部

に入ろう！



春期講習 間もなく 受付開始！

城 南 コ ベ ッ ツ

成績保証のある個別指導



<https://www.covez.jp/>

**2023年
1月9日**
(月・祝)

国分寺・平塚・東浦和・武蔵浦和に開校！



算数オリンピック対策専門塾「りんご塾」
東京・神奈川・埼玉に4教室開校します。



りんご塾

お問い合わせはこちらから！▶ <https://ringo-johnan.com/school/>

無料体験
実施中！





城南ブレインパーク

2023/

春の入会キャンペーン開始！2月～

城南ブレインパーク各ブランドにて、
お得に入会できる
キャンペーンが始まります。

2023春、しなやかな感性を磨き、
たくましい知性を育もう！



<https://kubotanouken.com/brainpark/>





久ヶ原スイミングクラブに
隣接するジム「マイスポーツ」が、
最新マシンを取りそろえてリニューアル！
1月末までキャンペーンも実施します。

リニューアルキャンペーン

- ・入会金100%OFF
- ・月会費：1月分無料、2月分半額
- ・パーソナルトレーニング
30分無料チケットプレゼント
- ・インボディ測定1回無料
- ・レンタルロッカー1ヶ月分無料

**1月9日
リニューアル
オープン！**






<http://mysports.jp/>